

会津美里町立宮川小学校 令和4年度学校だよりNo.31 令和4年11月24日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

アンケートのご協力ありがとうございました!

先週配付いたしました学校評価アンケートを始め、お忙しい中、様々なアンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。学校評価アンケートは、皆様からいただいた貴重な回答をまとめさせていただいて、1月末までには児童アンケート、教職員自己評価と合わせて改善策を含めてお知らせいたします。

また10月末に実施いたしました「児童生徒の性暴力に関する被害実態調査」については、突然のアンケートで驚かれた方もいらっしゃると思います。これは「教職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」が、令和4年4月1日付で施行され、県教育委員会と連携し、町教育委員会の指示のもと、教職員による性暴力等の早期発見のための措置として、調査が義務づけられたことを受け実施したものです。調査の結果、本校では性暴力事案はありませんでした。ご協力ありがとうございました。

地域学校保健委員会(高田すこやか委員会)!

11月15日(火)に本校において,地域学校保健委員会(高田すこやか委員会)が開催されました。この委員会は,高田地区のこども園・小中学校,保健関係機関,家庭が連携し,子どもたちの健康問題の解決や健康づくりの推進に関して協議し,乳幼児・児童生徒の健康の保持増進を図るために行うものです。当日は学校歯科医,学校薬剤師の先生,町教育委員会,町給食センター,高田中,高田小,宮川小3校のPTA代表,教職員が一堂に会し協議を行いました。その中でも特に「歯と口の健康」を中心に議論しました。学校歯科医の先生からは,口呼吸についてお話をいただきまし



た。口呼吸は,虫歯,歯肉炎,口臭につながるそうです。また上あごの発達に影響が出たり,歯並びの乱れにつながったり,かぜをひきやすくなったりすることもあるそうです。その他にも,睡眠時無呼吸症候群や集中力の低下との関係も見られるそうです。舌の位置が上あごにぴったりとくっついている位置にあると改善できるそうです。私も鼻呼吸になっていないことが多いので気を付けたいと思いました。

またその後のグループ協議では、むし歯予防について話し合いました。歯垢の付着を防ぐために正しいブラッシングを身に付けること、仕上げ磨きが小学生では必要だとのことでした。保護者の皆様もお忙しい中ですが、仕上げ磨きをしていただければ、健康な歯で子どもたちが過ごすことができると思います。学校では「よい歯の教室」を毎年全学年で行い、正しいブラッシングの仕方などを子どもたちが学んではいますが、やはり日々の歯みがきが1番大切になります。ご家庭の協力なしには改善はできません。子どもたちの歯と口の健康を、学校、家庭が連携し、共に守っていきましょう。

朝なわ跳びスタート!

11月17日から冬場の体力向上策の1つとして「朝なわ跳び」をスタートさせました。子どもたちは体育部より配付された「なわとびカード」の達成に向けて、一生懸命に練習に取り組んでいます。「十分な睡眠」「バランスのとれた食事」と並んで「適度な運動」は抵抗力を高めます。ご家庭でも様子をお聞きいただき、励ましていただければ幸いです。







クラブ活動見学会!

本校では4年生以上でクラブ活動の時間を設定しています。1月月7日のクラブ活動の時間に、3年生が来年度に向けてクラブ活動を見学しました。3年生はきちんとメモを取ったり、上級生の活動を真剣に見たりしながらいろいろなクラブを回りました。来年度のクラブ活動への意欲も高まったようです。







校長のひとりごと

サッカーワールドカップカタール大会が開幕しました。昨日は日本VSドイツのグループステージの初戦が行われました。テレビ観戦された保護者の皆様もいらっしゃると思います。私も観戦しました。世界ランキングはドイツが11位で日本は24位。ドイツはランキングだけではなく過去ワールドカップ4度の優勝を誇る正真正銘の世界のトップ国です。世界の下馬評でもドイツ断然有利が圧倒的でした。そんな難敵に挑むサムライブルー。ましてや前半に1点を先制され、内容的にも苦しい試合。そんな中スタートした後半。システムの変更と攻撃的なメンバーの投入など、日本が難敵にも真正面からぶつかっていく強い気持ちとチャレンジするかが感じられました。そして見事な逆転勝利。気持ちがこもったナイスチャレンジでした。やはりどんな相手でもどんな壁でもチャレンジしていくことが大切だと改めて思いました。チャレンジを続けることで壁が壁でなくなる時がくるような気がします。挑まなければ何も変わりません。子どもたちにも勇気をもってチャレンジする大切さを伝えていきたいと思った日本代表の試合でした。ちなみにまだグループステージは続きます。日本代表の決勝トーナメント進出を願って、最後まであきらめず応援し続けようと思います。それにしても素晴らしい感動をありがとう、日本代表。